



## その①「オイルミスト対策」

# オイルが不可避な現場の救世主 優れた耐油性「ガラス管タイプ」



## 「TLHP40-501830GF」(Hf32形相当ガラス管タイプ)

- 消費電力:18W ●全光束:3,000lm ●色温度:5000K ●寸法:長さ1,198mm/口金直径26.5mm
- 演色性:Ra80 ●口金:G13 ●質量:265g ●光源寿命:4万時間 ●保証期間:3年間

切削工場や食品加工工場などオイル／油脂(マーガリン)を使う現場で最近よく聞く悩みが、LEDのクラック問題だ。樹脂の発光面や口金に亀裂などが生じるのである。

原因はランプ素材に用いられる一部の樹脂素材が、オイルミストの影響を受けやすいこと。この環境下で使用すれば、クラックなどが、生じる恐れがあるという。

この課題の最も有効な対策は、オイルミスト対策を施したモデルへの置き換えである。エコ・トラスト・ジャパンの直管形LEDランプ「トラスト・ライト(ガラス管タイプ)」は、耐油性能を持つモデルとして注目されている。

その主な長所は次の通り。まず一つ目は「ガラス管&アルミ口金」の採用。蛍光灯と同様の素材を用い、樹脂を

不使用としたことで、耐油性を一気に高めている。

しかも、ガラス管を飛散防止フィルムで覆っており、「飛散防止対策」も万全だ。万が一の際にも、現場の安全性を損なうリスクが大幅に低減できる。

そしてもちろん、LEDランプに求められる「省エネ性能」にも怠りはない。一般的なHf32蛍光灯との比較で、消費電力50%以上カットを実現している。

## 自社設計・製造へのこだわり

また、光り方が「蛍光灯に極めて近い」ことも見逃せないだろう。これは蛍光灯の配光360°と同程度の340°以上を獲得した設計による。蛍光灯との違和感は、ほぼ感じられないはずである。

さらに特筆すべきは、既存の2200lm

モデル(FL40形相当)に加え、新たに3000lmの高輝度モデル(Hf32形相当)をラインアップしたこと。高天井の工場、また地下街や大型施設の一般照明等でも十分な明るさを供給可能だ。

他にも「CISPR15※」準拠や「長期3年保証」など使い勝手最優先の設計が随所でなされている。

こうした行き届いたモノ作りは、エコ・トラスト・ジャパンが自社設計・自社製造を貫く、LEDランプの国内メーカーだからである。

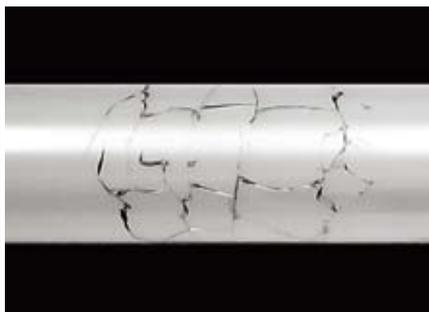
設立は2007年とまだ若いのが、2020年1月には早くも国内出荷220万本を達成。その大半がオフィスや工場・倉庫、学校や医療機関など、信頼性が重視される施設ばかりだ。同社製品の高い品質を裏付けるものといえる。

オイルミストで悩む施設にとっては、「トラスト・ライト(ガラス管タイプ)」への入れ替えが、最有力の対策となるはずである。

特に金属切削加工工程はオイルミスト濃度が高く、照明器具内に侵入することによる電子部品の劣化が考えられる。そこでリニューアル用防滴器具の用意もある。



オイルミストはポリカーボネートの天敵



万全の「飛散防止対策」